

れいから きまりを えらぼう ①

きまりを えらぶ (4つ)

なまえ _____

ひづけ _____

- ・あてはまる ものに ○、あてはまらない ものに ×
- ・○の きまりだけで あいう を かこう

① れい (できあがった ならび)

○	△	○	△	□
△	□	△	□	○
□	○	□	○	△

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅん に くりかえす

イ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

エ よこの とわりどうしは、ちがう かたち

☐
☐
☐
☐

○の きまりだけで、あいう に はいる かたちを かこう

あ	□	う	○	△
い	○	□	△	□
○	△	○	□	○

あ ☐ い ☐ う ☐

② れい (できあがった ならび)

△	○	○	△	○
□	△	□	○	△
○	□	△	□	□

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅん に くりかえす

イ よこの とわりどうしは、ちがう かたち

ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

☐
☐
☐
☐

○の きまりだけで、あいう に はいる かたちを かこう

あ	△	○	○	△
□	い	□	□	○
○	○	う	△	□

あ ☐ い ☐ う ☐



れいから きまりを えらぼう ②

きまりが 3つ

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ ア～カの6つから ○ を えらぼう
- ・ (たて・よこ・いちばん ひだりの れつの じゅん)

① れい (できあがった ならび)

○	△	○	△	□
△	□	△	□	○
□	○	□	○	△

ア いちばん ひだりの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん

エ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

イ よこの となりどうしは、ちがう かたち

オ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす

ウ いちばん みぎの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん

カ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

○ の きまりだけで、あいうにはいる かたちを かこう

あ	△	□	△	○
い	□	○	□	△
□	○	△	う	□

あ

い

う

② れい (できあがった ならび)

○	△	□	○	□
△	□	○	△	○
□	○	△	□	△

ア よこの となりどうしは、ちがう かたち

エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

イ いちばん みぎの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん

オ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

ウ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす

カ いちばん ひだりの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん

○ の きまりだけで、あいうにはいる かたちを かこう

あ	□	○	△	□
△	○	△	□	○
い	う	□	○	△

あ

い

う



れいから きまりを えらぼう ③

よこの きまりだけ

なまえ _____

ひづけ _____

- ・このれいは たては ばらばら
- ・よこの きまりだけで あいう を かこう

れい (たての れつは ばらばら。よこは となりと ちがう かたち)

△	□	○	□	△
○	□	○	□	○
○	△	□	△	○

①

△	○	い	□	△
△	あ	○	う	□
○	□	△	□	△

あ □ い □ う □

②

△	□	○	△	□
○	あ	△	う	□
△	□	い	△	○

あ □ い □ う □

③

○	あ	△	□	△
△	○	い	□	○
△	○	□	う	○

あ □ い □ う □



れいから きまりを えらぼう ④

ことばを えらんで つくる

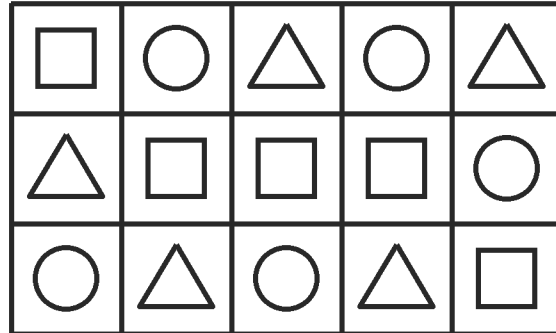
なまえ _____

ひづけ _____

かくれた きまりを ことばカードから えらんで ぶん に しょう

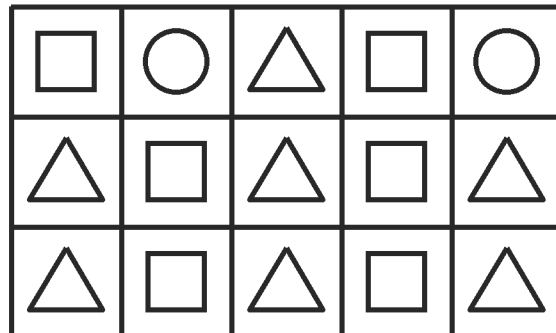
つかう ことば： たて よこ 1つ 2つ ちがう おなじ

①



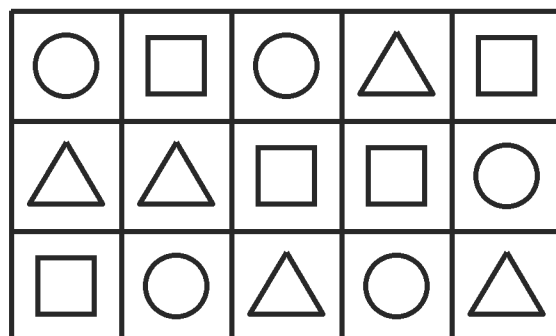
きまり： の れつには、○ △ □ が ずつ あります。

②



きまり： の となりは、 かたちです。

③



きまり： の れつには、○ △ □ が ずつ あります。



れいから きまりを えらぼう ⑤

2つの れいに ある きまり

なまえ _____

ひづけ _____

2つの れいに どちらにも あてはまる きまりだけに ○ を つけよう

① れいA

△	○	□	△	□
□	△	○	□	○
○	□	△	○	△

ア たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

☐

イ よこの となりどうしは、ちがう かたち

☐

ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

☐

エ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす

☐

れいB

□	○	△	□	△
○	△	□	○	□
△	□	○	△	○

② れいA

△	□	○	□	△
□	○	△	○	□
○	△	□	△	○

ア たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

☐

イ よこの となりどうしは、ちがう かたち

☐

ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

☐

エ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす

☐

れいB

○	□	△	○	□
△	○	□	□	○
□	△	○	△	△

③ れいA

□	○	□	○	□
□	△	□	○	□
□	○	□	△	○

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす

☐

イ よこの となりどうしは、ちがう かたち

☐

ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん

☐

エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ

☐

れいB

○	□	△	□	○
△	○	□	○	△
□	△	○	△	□



れいから きまりを えらぼう ①【こたえ】

きまりを えらぶ (4つ)

なまえ _____

ひづけ _____

- ・あてはまる ものに ○、あてはまらない ものに ×
- ・○の きまりだけで あいう を かこう

① れい (できあがった ならば)

○	△	○	△	□
△	□	△	□	○
□	○	□	○	△

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅん に くりかえす



イ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



エ よこの とわりどうしは、ちがう かたち



○ の きまりだけで、あいう に はいる かたちを かこう

あ △	□	う △	○	△
い □	○	□	△	□
○	△	○	□	○

あ



い



う



② れい (できあがった ならば)

△	○	○	△	○
□	△	□	○	△
○	□	△	□	□

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅん に くりかえす



イ よこの とわりどうしは、ちがう かたち



ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



○ の きまりだけで、あいう に はいる かたちを かこう

あ △	△	○	○	△
□	い □	□	□	○
○	○	う △	△	□

あ



い



う



おうちの方へ

考え方: れいの盤に ア～エ の文をあてはめ、成り立つ文だけに○をつけます。

①はたてとよこの2つ、②はどちらか1つだけが成り立つれいです。○の文だけで あいう を決めます。

れいから きまりを えらぼう ②【こたえ】

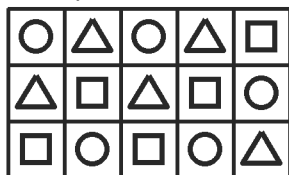
きまりが 3つ

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ ア～カの6つから ○ を えらぼう
- ・ (たて・よこ・いちばん ひだりの れつの じゅん)

① れい (できあがった ならば)



ア いちばん ひだりの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん



エ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



イ よこの となりどうしは、ちがう かたち



オ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす



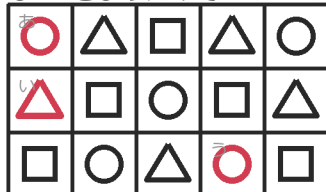
ウ いちばん みぎの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん



カ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



○ の きまりだけで、あいう にはいる かたちを かこう



あ



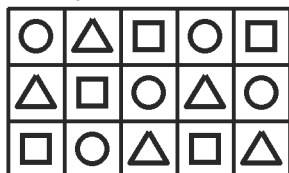
い



う



② れい (できあがった ならば)



ア よこの となりどうしは、ちがう かたち



エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



イ いちばん みぎの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん



オ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



ウ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす



カ いちばん ひだりの れつは、うえから ○ △ □ の じゅん



○ の きまりだけで、あいう にはいる かたちを かこう



あ



い



う



おうちの方へ

考え方: たて・よこに加え、いちばん左の列の並び(うえから ○△□) も使います。
たてだけでは2通り残る列0の空欄も、左の列の並びを使うと1通りに決まります。

れいから きまりを えらぼう ③【こたえ】

よこの きまりだけ

なまえ _____

ひづけ _____

- ・このれいは たては ばらばら
- ・よこの きまりだけで あいう を かこう

れい (たての れつは ばらばら。よこは となりと ちがう かたち)

△	□	○	□	△
○	□	○	□	○
○	△	□	△	○

①

△	○	い △	□	△
△	あ □	○	う △	□
○	□	△	□	△

あ



い



う



②

△	□	○	△	□
○	あ □	△	う ○	□
△	□	い ○	△	○

あ



い



う



③

○	あ □	△	□	△
△	○	い △	□	○
△	○	□	う △	○

あ



い



う



おうちの方へ

考え方: このれいは たての れつが ばらばらなので、たてのきまりは使えません。
よこの となりどうしが ちがう かたちになることだけを手がかりに、あいう を決めます。

れいから きまりを えらぼう ④【こたえ】

ことばを えらんで つくる

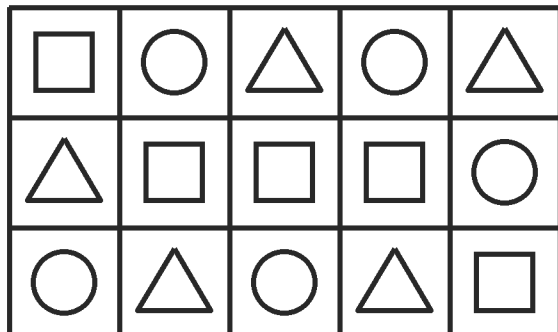
なまえ _____

ひづけ _____

かくれた きまりを ことばカードから えらんで ぶんに しよう

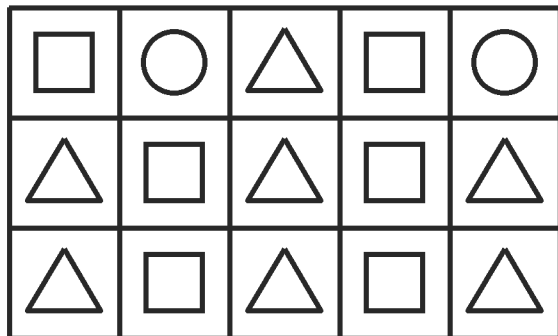
つかう ことば： たて よこ 1つ 2つ ちがう おなじ

①



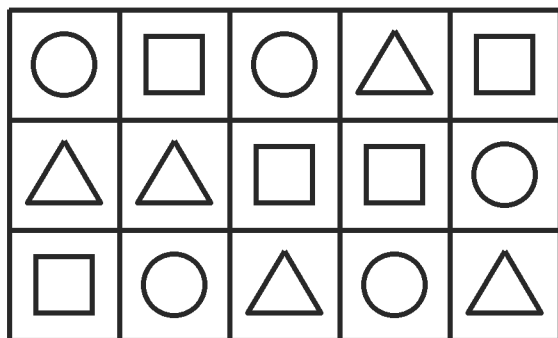
きまり： **たて** の れつには、○ △ □ が **1つ** ずつ あります。

②



きまり： **よこ** の となりは、 **ちがう** かたちです。

③



きまり： **たて** の れつには、○ △ □ が **1つ** ずつ あります。

おうちの方へ

考え方： たての列が ○△□ 1つずつなら「たて・1つ」、よこの隣どうしが ちがう かたちなら「よこ・ちがう」を選びます。盤を見て、どちらのきまりが成り立つかを先に確かめます。

れいから きまりを えらぼう ⑤【こたえ】

2つの れいに ある きまり

なまえ _____

ひづけ _____

2つの れいに どちらにも あてはまる きまりだけに ○ を つけよう

① れいA

△	○	□	△	□
□	△	○	□	○
○	□	△	○	△

ア たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



イ よこの とわりどうしは、ちがう かたち



ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



エ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす



れいB

□	○	△	□	△
○	△	□	○	□
△	□	○	△	○

② れいA

△	□	○	□	△
□	○	△	○	□
○	△	□	△	○

ア たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



イ よこの とわりどうしは、ちがう かたち



ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



エ よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす



れいB

○	□	△	○	□
△	○	□	□	○
□	△	○	△	△

③ れいA

□	○	□	○	□
□	△	□	○	□
□	○	□	△	○

ア よこの れつは、○ △ □ の じゅんに くりかえす



イ よこの とわりどうしは、ちがう かたち



ウ どの れつも、うえから ○ △ □ の じゅん



エ たての れつは、○ △ □ が 1つずつ



れいB

○	□	△	□	○
△	○	□	○	△
□	△	○	△	□

おうちの方へ

考え方: れいA・れいBの両方で成り立つ文だけに○をつけます。

片方でしか成り立たない文（たとえば れいAだけの よこ）は、共通のきまりではないので○にしません。